

日程	2023年9月30日(土) ~ 10月1日(日)			天候 晴れ	
山名	鷹の巣山(一の岳、二の岳、三の岳)				
行程	白木原駅7:30~豊前坊登山口9:30~鷹巣登山口10:00~一の岳10:20~二の岳11:20 鷹巣山(三の岳)12:15~英彦山野営場バンガロー14:30				
CL (TEL)	小 山 学 080-4349-4048	SL (TEL)	友 田 浩 二 080-8335-0718	SA (TEL)	
会の留守宅	高 田				
参加者	N尾・ナカシ・フジ・sara・ひとみ・cho・tomo・O山 総勢 8名				
N尾	先頭をリーダーのO山さんが軽快にリードしてくれたので、私達も遅れまいとペースを上げてついていきました。連続する岩場の通過も安定した身のこなしで越えていったため、夕方までかかると思われた山行もお昼過ぎにはサラリと終わってしまいました。メンバーのほとんどが穂高山行を経験した後なので、間違いなくレベルアップしていました。次回は大雪のタイミングで訪れて英彦山の北岳でラッセルしましょう。山行の企画と芋煮の調理をしてくれたリーダーに感謝しています。【HIRO】				
ナカシ	初めての鷹の巣山 ヘルメット持参のことでどんな山かと思っていたところ 想像以上の岩場を登る山でしたが、緊張しながらも楽しく登れました。夜は芋煮でリーダーの本場仕込みの味に舌鼓 N尾さんの焚き火にあたりながらいろいろな話ができ楽しい山行でした。企画していただいたリーダー N尾さんありがとうございました。				
フジ	久しぶりの鷹ノ巣山はやはり緊張する山でした、早めの下山後に芋煮と焚き火と楽しい時間でした、リーダーと皆様ありがとうございました、またよろしくお願ひします。(記 フジ)				
sara	鷹ノ巣山を縦走しました。だいぶ涼しくなり、爽やかな風が吹いていて、気持ち良い縦走で、岩稜帯があり、楽しいコースでした。下山後は温泉に入り、バンガローでL、SL特製の芋煮などを食しながら、夜遅くまで山の話などで盛り上がりました。屋外での焚火は、久しぶりで、見てると、癒されました。L、SL、参加者の皆様にはお世話になり、ありがとうございました。				
ひとみ	岩場慣らしに鷹巣山を周回してきました。 下山後は「源じいの森」の温泉♨️で汗を流し、英彦山野営場のログキャビンに宿泊しました。 シャワー、トイレ、キッチン、冷蔵庫、の設備が整って、とても綺麗。 1人あたり2,000円でした。おすすめです！ 芋煮鍋はO山CLとHIRO SLが全て準備して下さい、ありがたかったです。 本場の芋煮鍋♨️は、とっても美味しく、又、翌朝はカレー鍋となって、二重の美味しさでした。 宴の後は、外でキャンプファイヤー。 揺らめく炎🔥を眺めながらの仲間たちとの談笑は、とても楽しい夜となりました。 ご一緒下さった皆様、有難うございました。				
cho	鷹ノ巣山の岩稜歩きはリーダー達の下見のおかげで、登る動作に集中することが出来何とかクリアしました。短い時間でしたが、スリルもあり緊張感を味わえました。N尾さんの尽力により、清潔で快適なバンガローで宴に酔い焚き火に心を癒し、心身の洗濯をした気分でした。もちろんリーダー秘伝の芋煮鍋を堪能したのは言うまでもありません。参加された皆さんお世話になりました。				
tomo	鷹巣登山口から一の岳まで初秋を感じながら軽快に歩く。二の岳までの登りは、穂高を思わせるような急崖が続く。鷹巣山三の岳頂上は気持ちよい風があり英彦山系をグルリと見渡し満足。全行程4時間弱のコースは、岩登りの良い訓練場と思いました。夕食だが二時間じっくり調理した、本場山形の芋煮と日本酒には感動した。準備戴いたリーダーとN尾さんありがとうございます。皆で囲んだ「焚き火」ですが不思議と哀愁を感じました。。。				
O山	一の岳、二の岳、三の岳(鷹ノ巣山)とホップ、ステップ、ジャンプと岩山の急坂を登っていきます。各ピークには40分ほどで辿りつくため、小気味よくピークハントが楽しめます。最後の岩登りは、一番の醍醐味で岩稜帯の山が好きな方にはお勧めです。メンバー全員が怪我することなく、同じルートで無事下山できてよかったと思います。また下山後の芋煮会とキャンプファイヤーは参加者の身の心も暖かくしてくれたと思います。また楽しい山行を共に歩みましょう。				
費用概算	(交通費/人) 5,200円				



一の岳



二の岳



三の岳(鷹ノ巣)



芋煮で乾杯



キャンプファイアー



登りは大変